



日本一の

海を望む広大な丘が、青一面の世界に…。

“ネモフィラ”見頃を迎えました！

国営ひたち海浜公園では、「みはらしの丘」のネモフィラが7分咲きとなり、早くも見頃を迎えましたのでご案内いたします。

ネモフィラは4月下旬頃から見頃を迎える初夏の花。花径わずか2~3センチほどの小さく可憐な花姿が、愛らしく潮風に揺れています。

ライトブルーの可憐な花と空と海とが織りなす日本最大のパノラマシーンは圧巻！幻想的な光景が訪れる人々を優しく包み込んでくれます。そのネモフィラの花景色は、**規模、花数ともに日本一**です。

ひたち海浜公園の、春の花々がバトンをつなぐフラワーリレーのアンカー“ネモフィラ”が、今年もきれいに咲き誇っています。青一色の世界に足を踏み入れてみませんか？



2013年4月22日撮影

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報担当 平田・服部・田中(柔)

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

日本一のネモフィラ

今年の見頃のピーク予想：4月27日（土）頃～GW期間中
見頃：～5月中旬 ※天候によって変動いたします。

～空と海と花が奏でる青のハーモニー～



Nemophila Harmony
ネモフィラハーモニー

4/29（月祝）～5/19（日）

ネモフィラとは…

◆ハゼリソウ科ネモフィラ属

◆北米（カリフォルニア）原産ノ一年草

※ギリシャ語のnemos（小森）とphileo（愛する）が組み合わさった言葉で、森の周辺に生息していることが多いところからきている。和名を瑠璃唐草（るりからくさ）といい、日本には1877に渡来。



ひたち海浜公園のネモフィラ

1品種（インゲニスブルー）・450万本・植栽面積 3.5ha

※インゲニスブルーはその淡く青い花色から英名で「ベイビーブルーアイズ（赤ちゃんの青い瞳）」、和名では瑠璃唐草（るりからくさ）と呼ばれています。



昨年11月末に播種して以降、大雨などに備え、道沿いに土のうを積んだり、丘の中腹に溝を掘ったりして、豪雨による被害を最小限に抑えるために対策を講じました。

ネモフィラの葉が伸びすぎたり、密になって緑が目立つことがないように、雑草を取り除いたり、間引きを施す際に注意を払い、霜よけのシートを外すタイミングも工夫しました。



2013年4月22日撮影

茨城県ひたちなか市で最も高い場所にある“みはらしの丘” 植栽面積3.5haを450万本の小さな花が埋め尽くし、青い丘を作り上げます。青空に向かって広がる丘に、一步足を踏み入るとそこは360度見渡す限り青一色の世界。まるで空中散歩をしているような錯覚に陥ります。

※5/5（土祝）【小人のみ】、5/12（日）は入園無料日（駐車料金等は別途必要）です。